

エコニュース さって



第 64 号
平成 28 年 4 月 28 日
さって市民環境ネット
TEL 48-0331

「第 3 回市民環境講座 野鳥観察会」

報告：坂本

平成 27 年度第 3 回 市民環境講座 野鳥観察会が平成 28 年 1 月 30 日（土）に行われました。午前 9 時に北公民館に集合し、中川、行幸湖、高須賀池をめぐり、11 時 30 分に北公民館に帰るコースです。しかし、当日は前日からの雨と小雪のため一部行程を変更し、野鳥観察の DVD を見てから中川、行幸湖だけのコースとなりました。講師は、埼玉県生態系保護協会の青柳進氏です。参加者は市民 15 人、市民環境ネットのスタッフ 9 人と環境課の職員 2 人、合計 26 人です。

最初に、日本野鳥の会発行「バードウォッチング入門」の DVD を見ました。基本的なバードウォッチングが理解でき、いよいよ本物の野鳥を見るのが楽しみになってきました。9 時 45 分出発です。天気は曇りで、冷たい風も吹いています。講師は、肉眼で見つけた鳥を双眼鏡で確かめ、その鳥を望遠鏡で大きく見せてくれます。それはイソシギ、これはタシギだとか言ってくれるので、すぐに望遠鏡を覗き込む。小さな鳥も望遠鏡で見ると大きく見えて、羽の色や模様がハッキリ見える。「わあー綺麗！」という声も聞こえてきます。

行幸湖では、空飛ぶ宝石といわれているあの鳥がいました。そうです「カワセミ」です。講師ははるか遠くにいる鳥をあれは「カワセミ」だといって、見せてくれました。これも、肉眼、双眼鏡、望遠鏡の経過をたどったことは言うまでもありません。「カワセミ」をテレビや写真で見るのではなく、本物を直接自分の目で見ているのです。感動です……。綺麗な鳥を見ていると、寒さも忘れ鳥に集中してしまいます。参加者の中には、「この辺は何回も散歩するが、こんなにいろいろな鳥がいるなんて気がつかなかった。」とっていました。

11 時 30 分、北公民館に戻り、今日見つけた鳥を数えました。すると 29 種類の鳥を見つけたことが確認できました。これほど多くの野鳥を見つけることが出来たのは青柳講師のおかげです。ありがとうございました。また、悪天候にもかかわらず、多くの市民に参加いただき、ありがとうございました。



寒空の中でのバードウォッチング



参加者の皆さん 中川の堤にて

「第 4 回市民環境講座 幸手市の生ごみを減らして

エコ・クッキング」 報告：藤城・唐澤

平成 27 年度第 4 回 市民環境講座 幸手市市民生活部環境課主催「幸手市の生ごみを減らしてエコ・クッキング」が平成 28 年 3 月 5 日（土）に幸手市中央公民館で行われました。参加者は小学生 2 名を含む 26 人です。講師は、市内のボランティアグループ「さって市民環境ネット」のメンバーです。

「生ごみを減らすには、」では、必要以上に食材は買わない、作り過ぎると残飯になるので注意する、水分の多い生ごみは水を切る、大根や人参の頭の部分は水耕栽培し、葉を成長させ料理の彩として使うなどの実践例が紹介された。一方農家にあつては、野菜くずは掃溜め（はきだめ）で堆肥にする。また、雑草は光を遮断する黒いビニールに入れ空気を抜き、口の部分をしばる。温度が高いと早く堆肥が出来上がる、そんな例が紹介されました。

実習の「エコ・クッキング」では、大根、人参、レタス、食パンの食材を全部使い切り、ごみを出さないことをテーマとしました。大根・人参の皮のきんぴら、野菜サラダ、野菜スープ、サ



グループでのエコ・クッキング

ンドウィッチ、パンのミミのフライを作りました。1 グループを 6 人ほどで 4 グループに分けられました。一つのグループは男性だけです。

材料は同じであっても、調理する順番、食材の切り方、熱の加え方、盛り付け方、調味料などすべてが違います。男性のグループは心配もありましたが、このような講座に出席する方は大丈夫です。見栄えはそれなりですが、味は決して劣ってはいません。ご立派です。



熱心な子供たち

どのグループも、知らない人の寄せ集めですが、チームワークが取れていて、全員がチームに貢献し、おいしい料理が出来ました。また、みんなで協力し、一つのことを成し遂げることの面白さを味わうことが出来ました。特に二人の小学生は、最初から最後の後片付けまで大人の中にあつても、生き生きと楽しそうに行動しているのは印象的でした。

今回は生ごみを減らすための市民環境講座でした。人が生活すればごみが発生するのは仕方ないことですが、限られた食材を有効に使い切り、ごみの発生を抑えるよう行動することは素晴らしいことです。今回の講座を通じ、多くの市民の方が今回の講座を通じ、多くの市民の方がエコ・クッキングに関心があることを知りました。参加してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

第 1 3 1 回腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

9 月 13 日（日）8 時開始、うす曇り、出席者 16 名。

今回の作業：ダイコンのタネまき、熟成腐葉土の頒布、草取りなど。

熟成腐葉土の袋詰めと畑作業の 2 グループに分かれて実施（後で畑にて合流）。集中豪雨の後でぬかるみの心配がありましたが、種まきには土壌の水気が丁度よい状態で水遣りをしなくてすみました。最初に、前回草取りしましたが（繁茂しており実が落下）、小さい草が生えていたので、先に草取りをしました。その後、畝縄を使って曲がらないようにして畝幅約 80 cm の 4 畝づくり、空缶の底を使って穴をあけ、2 粒ずつ播き、4 畝に約 600 粒（後で間引きするので 300 株相当）を播きました。終了後、全員で空地の一部に繁茂している草取りをしました。隣にはサツマイモが収穫できるまで生長、またエダ（奥）マメが順調に生長していることを確認しました。いずれも 10 月の適切な日に開催し収穫することにしました。

なお、タネ播き 10 日後、発芽してない箇所に、タネ種違いですがアオクビダイコンのタネを 2 粒ずつ播きました。

第 1 3 2 回腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

10 月 11 日（日）9 時開始、うす曇り、出席者 21 名。

今回の作業：新年度第 1 基落ち葉仕込み、ダイコン間引きと追肥・土寄せ、エダ（奥）マメ収穫、草取りなど。

10 月に入っても暑い日が続き、雨が少なく空気が乾燥して最近では落ち葉が速く落下するような気がしました。既に環境課に集めて頂いている落ち葉を詰めた籠が沢山積んであったので、新年度第一基は落ち葉収集はしないで落ち葉仕込みだけを行いました。皆さん作業に慣れています確認しながら、落ち葉仕込み・踏み込み、米ぬか、鶏ふん、水遣りの繰り返しを行って積層していきました。終了後、畑へ移動して、一寸伸び過ぎましたが、ダイコンの間引きと化成肥料（8：8：8）追肥（途中、間引きが遅れたので化成肥料の少量追肥）、土寄せを行いました。その後、エダ（奥）マメの収穫を行いました。今回は、収穫量が比較的多く、何よりも無農薬でほとんど虫がつかず、実り具合も日曜日に合せたように丁度良かったことでした（これまでは少し早目や実り過ぎて固め）。また、大半の方から房をもぎって塩茹でしたら非常に美味しかったとの声が却ってきました。

10 月 25 日（日）9 時開始、晴／強風、出席者 16 名。

サツマイモ収穫に少し早目でしたので予定日の 18 日を 1 週間延期。

今回の作業：熟成腐葉土最終頒布、サツマイモ収穫、草取りなど：

今年度作製した腐葉土の最終頒布を行いました。公平に分け、もっと欲しい方もいて申し訳ないと思いました。力作業が大変なので、次年度は 2 基作製（1 基目は 3 月の種ジャガイモ植えに合すので熟成時間を考慮して量が少なくなる）にしようとの意見もありましたが、やはり、3 基は必要と感じました。畑に移動して全員でサツマイモの収穫を行いました。つる切りをして、スコップで掘り出し、土を払って、バケツで運び出し、大小を公平に手分けしました。今年は、日照りが強く、全体に水不足、しかも土が硬くて、生長時に雑草が多く草に負けて 3 分の 1 が枯れてしまい全体的に生長が悪かったようです。また、イモの肌にひび割れがあり、後からの声で味が今一つだったようでした。天候にも影響されましたが、やはり、手を抜くとイモの収穫・味にも影響するものだと感じ、次年度は、もう少ししっかり管理しようと思います。

平成 28 年度「さって市民環境ネット」活動計画一覧 (※)

事業項目		開催時期	場所	備考
スタッフ定例会		毎月 1 回 原則第 3 水曜日 16:00~18:00	中央公民館	幸手市の環境課との連携や協力を得て実施
環境講座 開催	中川探検 ウォーク	4 月 23 日 (土) 10:30~13:30	東公民館～ 宇和田公園	
	見学会	1 1 月頃	環境配慮企業等	
	野鳥観察	1 月末～2 月初め	中川流域他	
	座学と実践	3 月初め頃	中央公民館	
	ハウネンエ ビ観察	5 月 14 日 (日) 9:30~12:00	西公民館と千塚団地 周辺の水田	
	学校出前 講座	5 月下旬 2 時限授業	幸手小	
腐葉土と野菜づくり の会		原則毎月第 3 日曜日午前	ひばりが丘桜泉園と 近隣の農園	
行幸湖の浮島づくり ('浮きウキフェスタ')		10 月頃の週末	権現堂公園管理事務 所、行幸湖	
エコライフ DAY 実施		7 月～8 月	学校他	
ゴーヤカーテン作り		5 月～9 月	南公民館	
中川流域、行幸湖の植 物、生き物等の定期的 観察		年間を通して随時	中川流域、行幸湖、他	
展示会	市民健康福 祉まつり	11 月 6 日 (日)	ウエルス幸手	
	子育て応援 まつり	12 月中旬	ウエルス幸手	
「エコニュースさ って」発行		原則年 6 報	会員、学校、公共施設 へ配布	

※ 詳細は 2 か月前までに決まり、広報さって、アットホームニュース、エコニュースさって、公共施設への掲示等で案内・参加募集を行います。

★「幸手市の環境を身近なところから少しでも良く・・・」に関心のある方は参加してみませんか！ 問合せ先：下記を参照。

【会員募集中！】環境保全活動と一緒にやっていただく方を募集しております。是非、貴方も参加しませんか。〔さって市民環境ネット〕 ★問い合わせ 澤村 邦夫 (代表) まで TEL 0480-42-3384

幸手の環境活動グループ：幸手権現堂桜堤保存会、権現堂川地域環境保全協議会、幸手自然愛護会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会、倉松探検隊、幸手中央ロータリークラブ、すこやか「食」の会、子育て支援ねっとわーく、いきがい・はなみずきの会(いきがい大学伊奈学園 20 期)